

「春日部匠の輪」-57- 春日部市教育委員会 教育長 植竹 英生 様



春日部市教育委員会の植竹教育長にお話を伺いました。植竹さんは春日部市の教育長になられて10年目です。春日部の教育委員会は教育委員5名、指導主事20名、職員約100名で構成されています。



夏休み自由研究応援プログラム「春日部市小学生ロボットコンテスト」を毎年夏に2回開催し、昨年で第6の回を迎えました。1回目に講習会を行い、2回目にコンテストを開催しています。



「社会教育も同様で、市民同士の伝え合い・学び合い・育ち合いがうれしい地域」という地域一体の教育を日頃から心掛けています。

匠の街春日部かわら版

発行 榑コーワ 編集 共栄大学発ベンチャー 榑かひじやごっこ 編集長 榑本有美

各部門 優勝者の表彰



2020年から小学校でプログラミング教育が必修化されます。それに先駆けて春日部市ではロボットコンテスト等のプログラミング教育をスタートさせています。

竹教育長は意欲的に話してくださいました。記事内のQRコードをスマホで読み込んでいただくとインタビュー動画をご覧いただけます。



日本大学学祖:山田彰義

「歴史を歩く」第五十二話 教育家としての山田彰義 山田彰義(一八四四〜一九二〇)は、長州出身の政治家、軍人である。

しては戊辰戦争で新政府軍を率いて戦功があり、西郷隆盛から「用兵の天才でこわす」と感嘆されたとの逸話が残されており、後に陸軍中将に昇進している。彰義は十四歳で吉田松陰の松下村塾に入門し、松陰から立志を促す漢詩を贈られて大いに発奮したという。



山田彰義は療養のために司法大臣を辞職後の明治二五年に四八歳で病没した。彼の残した言葉の一つに「軍は帝室と人民を守るため」

三内閣でも司法大臣に任ぜられ、病氣療養で辞任する明治二四年まで司法の長として近代国家の骨格となる明治法典の編纂を主導した。



【筆者紹介】内藤徹雄。共栄大学名誉教授(元副学長)、全国歴史研究会会長、専門は国際経済、国際金融。中学時代より「趣味は歴史」を貫き、現在も歴史探訪を続ける。

Advertisement for computer classes and ICT schools. Includes text: 大人のパソコン教室、キッズICTスクール、毎月第3土曜日共栄大学で開催中、お申し込み・お問い合わせは info@kaisyagokko.com へ、メールをお願いします。

### 春日部食堂祭・番外編 Restaurant POTIRON 様



「がたくさんある食べ物の中から選んだこのことです。」  
ランチタイムは11時半〜3時



今月は「番外編」として久喜市役所のすぐ近くにある欧風レストラン「ポティロン」をご紹介します。  
平成元年にオープンして今年で29年目を迎えます。家族経営のアットホームな雰囲気と創業当時から変わらない味は根強いファンを持っています。  
店名の「ポティロン」はフランス語でカボチャという意味です。物事の大きくなる、はじめのものである種

半。(ラストオーダー3時)ステーキランチ以外のメニューはその日の朝に決めることになっています。



「おすすめのメニュー以外はありません。」と笑顔でお話してくださいました言葉通り、平日の昼間も常連のお客で賑わっていました。

ランチメニューの中から「サーモンとマダイのムニエル」、「ハンバーグとビーフンテー」、「ステーキランチ(牛ヒレ)」をいただきました。牛ヒレのス

テーキは厚みのある赤身肉なのに柔らかく、自家製のソースとマッチしてとても美味しいです。サーモンとマダイのムニエルは、レモンクリームソースとバター



の相性がよく、程よい酸味が食欲をそそります。ランチメニューには、ライス・サラダ・スープが付きます。スープやサラダは季節の野菜を使っています。取材時は柿の爽やかな甘み



【営業時間】AM11:30~PM3:30 (LO 3:00)  
PM 5:30~PM9:00  
【定休日】月曜、第3月・火曜  
【駐車場】あり(お店の前2台、第2駐車場6台)



知る人ぞ知る名店に一度訪れてみてはいかがでしょうか。  
(有かいしゃ) 有美

がアクセントになったサラダと貝だくさんのミネストローネでした。  
食後のデザートは、店名にもなっている「かぼちゃプリン」をいただきました。丁寧に裏ごしされた手作りプリンは口当たりが滑らかで優しい甘さです。  
料理に使われている香草はすべて店先で育てています。  
「今年はオリーブがたくさん実ったので、オリーブを使った新作メニューを考えています。」と生き生きとお話してくださいました。



### 前号の春日部食堂祭 お詫びと訂正

前号の春日部食堂祭でご紹介させていただいた「気まぐれ料理菊盛」様の電話番号に誤りがありましたので、左記の通り訂正させていただきます。ご迷惑をお掛けした読者の皆様、ならびに関係各位に深くお詫び申し上げます。  
気まぐれ料理菊盛  
【誤】0480-7550-0974  
【正】0800-33090-3684

### 第29回キッズ ICTスクールレポート

共栄大学で毎月第3土曜日開催のキッズICTスクール。昨年最後は12月17日(土)に開講されました。年末だったので、午前中はパソコンを使ったオリジナルカレンダー作りをしました。子ども



たちがそれぞれ思い思いのデザインをし、印刷しました。そして、印刷した紙をラミネーターという機械を使用し、子どもたち自身でラミネート加工しました。完成したオリジナルのカレンダー



をみんな嬉しそうに持ち帰りました。  
午後は、「LichigoJam」を使用したLEDの点滅やセンサー制御を行いました。真剣な表情で説明を聞き、プログラムを打ち込んでいく姿は大人顔負けです。

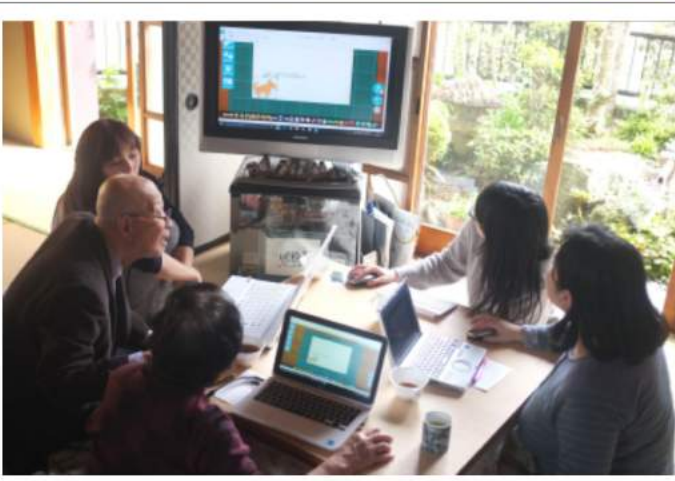
今年最初のキッズICTスクールは1月21日(土)となります。



お申込みは随時受付中です。詳細は表面下の募集広告をご覧ください。  
(有かいしゃ) 有美

### ICT活用最前線⑩

日光市では、2006年から続くICT講習会がある。スタート当時は、多くのマスコミに取り上げられ「パソコン80歳が指導」と話題となった。あれから十年、日光ICT都市化研究所主催のICT講習会は、先月123回目を迎えた。メンバーの高島さんは大正15年生まれ。若者とSNS等で交流しているパソコン大好きな左写真女性である。



講習会ではプログラムやIT活用の商品開発を行っている。90歳のTおばあちゃんの紹介は次号に続く。  
(共栄大学教授 海老原武)